



平成29年3月期決算説明会
大阪開催 2017年 5月 15日
東京開催 2017年 5月 23日

G-7 HOLDINGS INC.

<http://www.g-7holdings.co.jp>

東証1部上場(証券コード7508)



1.	G-7グループについて	P. 3～8
2.	平成29年3月期の業績について	P. 9～20
3.	平成30年3月通期業績予想	P. 21～23
4.	中期経営計画について	P. 24～26
5.	海外展開について	P. 27～29
6.	スポンサー活動について	P. 30～31
7.	ご参考	P. 32～39
	お問い合わせ先	P. 40

■ G-7グループについて

会 社 名	株式会社G-7ホールディングス (G-7HOLDINGS INC.)
設 立	1976年 (昭和51年) 6月18日
資 本 金	17億8570万円
株 式	東証1部上場 (証券コード : 7508)
代 表 者	代表取締役社長 金田 達三
本 社	神戸市須磨区弥栄台3丁目1-6 TEL : 078-797-7700 FAX : 078-797-7710
事 業 内 容	オートバックス、業務スーパーなどの事業を行うグループ会社の 経営戦略・管理・運営等をおこなう持株会社

オートバックス
・
車関連事業



業務スーパー
・
こだわり食品事業

その他事業

G-7グループは「**オートバックス**」と「**業務スーパー**」
を核に、全国に躍進する**メガフランチャイジー**です

【運営子会社】

「オートバックス」のフランチャイズ事業が主力
 <G-7グループの主力事業>



- ・ オートバックス
- ・ エクスプレス（ガソリンスタンド）等の運営

売上高構成比
全体の約9割



カーズ車販売



モータウン土山サーキット



クリスタルセブン
 (洗車・コーティング)



板金集中センター



オートバックスエクスプレス

G-7 バイクワールド

- ・ バイクライフの総合専門店
- ・ バイクワールドの運営



他

- ・ 海外の車関連事業

【運営子会社】

「業務スーパー」のフランチャイズ事業が主力
＜G-7グループの主力事業＞

G-7
スーパーマート

- ・業務スーパー等の運営



「業務スーパー」

G7
ジャパンフード
サービス

- ・こだわり食品の卸売り
- ・プライベートブランド (P B) 商品の開発・販売等



こだわり食品

PB商品



こだわり **厳選** 食品館

こだわり厳選食品館



G-7
ミートテラバヤシ

- ・精肉の加工・販売事業



「テラバヤシ」



【運営子会社】 「めぐみの郷」「良品買館」「カーブス」、レストラン事業、コインランドリー事業、不動産事業などを展開

リサイクルショップ「良品買館」

G-7 リテールジャパン

- ・ 「G-7モール」など不動産賃貸事業
- ・ 「良品買館」などリユース事業・健康体操教室「カーブス」
- ・ ゴルフスクール「ステップゴルフ」などリテール事業



G-7モールなど
不動産の賃貸事業



健康体操教室「カーブス」

G-7 アグリジャパン

- ・ 農産物直売所「めぐみの郷」の運営等アグリ事業



G7ジャパン フードサービス

- ・ お好み焼き「七つの壺」等レストラン事業
- ・ 「BAKE」のスイーツ事業



チーズタルト「BAKE」

G-7 オート・サービス

- ・ コインランドリー事業「マンマチャオ」
- ・ たい焼き専門店「やまや本舗」



■ 平成29年3月期の業績について

過去最高業績を2期連続で更新、業務スーパー・こだわり食品事業がけん引

(単位：百万円)

	H29年3月期	前期比 増減率	H30年3月期 通期予想	H29年3月期比 増減率
売上高	110,377	6.2%	117,700	6.6%
営業利益	3,897	28.7%	4,100	5.2%
経常利益	4,062	26.1%	4,300	5.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,080	11.4%	2,200	5.8%

現金及び預金の増加で資産は大幅増

単位：百万円

	H28年3月期	H29年3月期	増減額	増減率
流動資産	17,111	18,542	+1,431	+8.4%
(現金及び預金)	8,242	9,395	+1,153	+14.0%
有形固定資産	13,870	13,689	-181	-1.3%
無形固定資産	253	211	-42	-16.6%
投資等	4,919	5,175	+256	+5.2%
資産合計	36,154	37,618	+1,464	+4.0%
流動負債	13,659	15,366	+1,707	+12.5%
固定負債	8,311	6,594	-1,717	-20.7%
負債合計	21,971	21,960	-10	-0.1%
純資産	14,183	15,658	+1,475	+10.4%
負債・純資産合計	36,154	37,618	+1,464	+4.0%

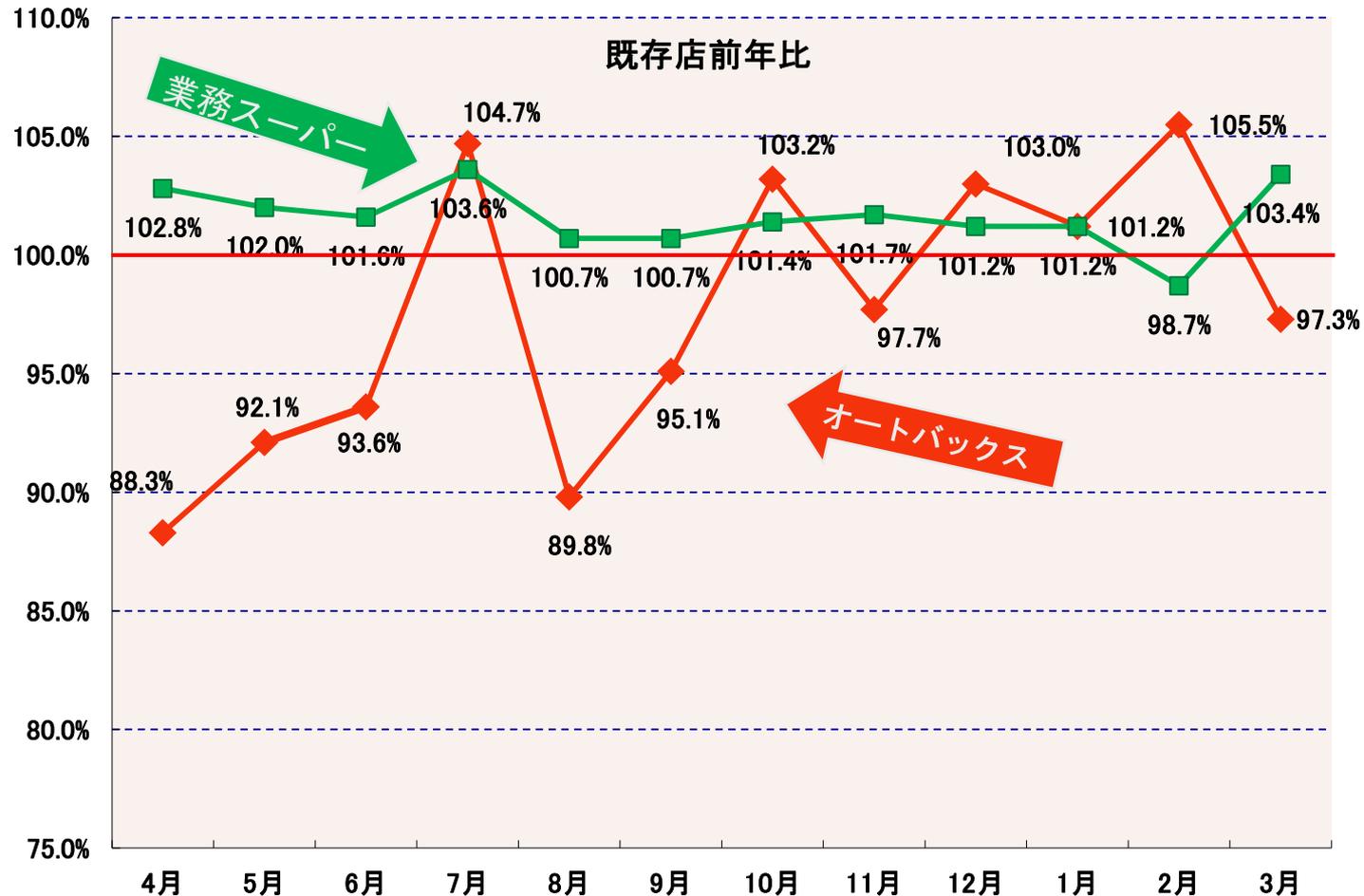
■ 資産の部

- ・ 流動資産の増加
- ・ 有形固定資産の減少

■ 負債の部

- ・ 流動負債の増加
- ・ 固定負債の減少

中核事業の売上推移ー平成28年4月～平成29年3月 株式会社G-7ホールディングス



既存店年間平均： オートバックス 97.8% 業務スーパー 101.6%

業務スーパー・こだわり食品事業は好調に推移

単位：百万円

	売上高	増減	前年同期比 増減率	営業 利益・損失	増減	前年同期比 増減率
オートバックス・ 車関連事業	34,010	117	0.4%	1,206	+183	17.9%
業務スーパー・ こだわり食品事業	70,232	+5,970	9.3%	2,413	+306	14.5%
その他	6,135	+396	6.9%	124	163	-

■セグメント別 売上高構成比



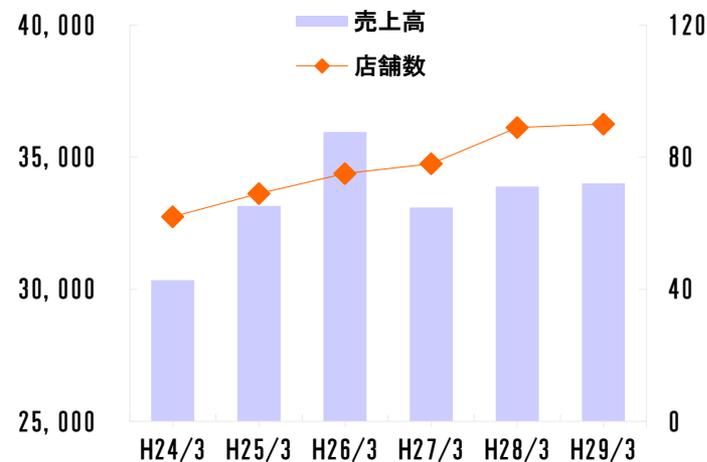
H28年3月期

(単位：百万円、店舗数)

	通期実績	前期	増減率
売上高	34,010	33,893	0.4%
営業利益	1,206	1,023	17.9%
店舗数	90	89	+1

※店舗数、オートボックス・車関連・バイクワールド含む

■店舗数と売上高の推移

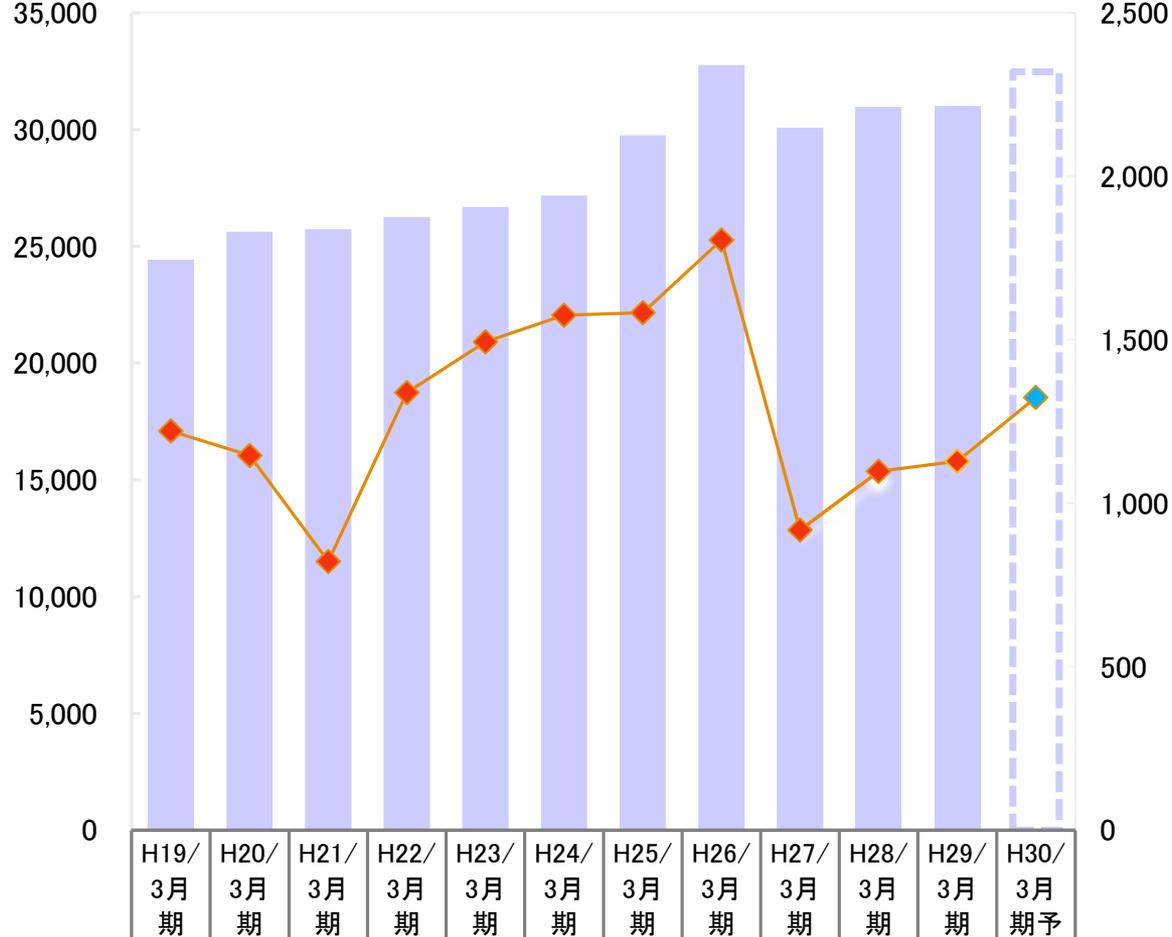


概況

- ・G-7オート・サービスの売上高は前年同期比0.1%増、営業利益は3.0%増と前期より改善した。
- ・カーズ事業(車買取・販売)が好調に推移。
- ・降雪地域による、タイヤ履き替え需要が増加し、下期の売上増につながった。
- ・オートボックス主要カテゴリー別売上高状況(前期比)
 タイヤ・ホイール:96.4% サービス(車検、板金、塗装など):99.2% カーズ:102.8% 保険:107.5%
- ・マレーシアの「オートボックス」(2店舗)「バイクワールド」(2店舗)は全店増収増益と好調に推移。
- ・G-7バイクワールドは2016年11月「バイク王&カンパニー」との資本業務提携を締結。

G-7・オート・サービスの売上高と営業利益の推移

(単位：百万円)
35,000

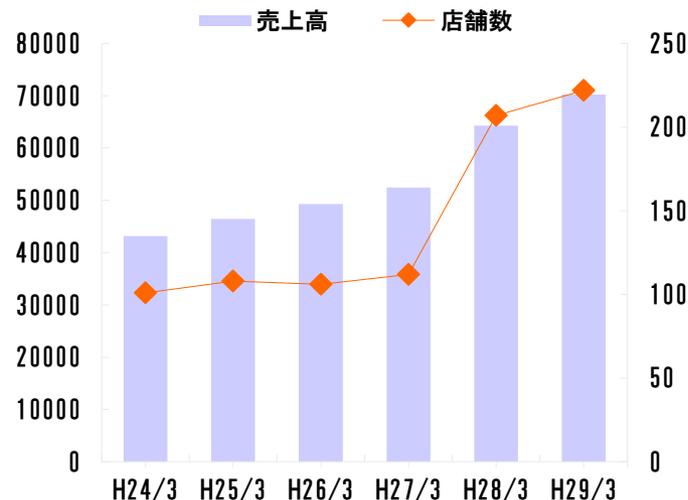


オートボックス事業売上	24,430	25,617	25,725	26,246	26,673	27,171	29,744	32,752	30,074	30,978	31,012	32,464
オートボックス事業営業利益	1,220	1,146	822	1,338	1,493	1,575	1,582	1,805	918	1,097	1,128	1,323

(単位：百万円、店舗数)

	通期実績	前年同期	増減率
売上高	70,232	64,262	9.3%
営業利益	2,413	2,107	14.5%
店舗数	222	207	+15

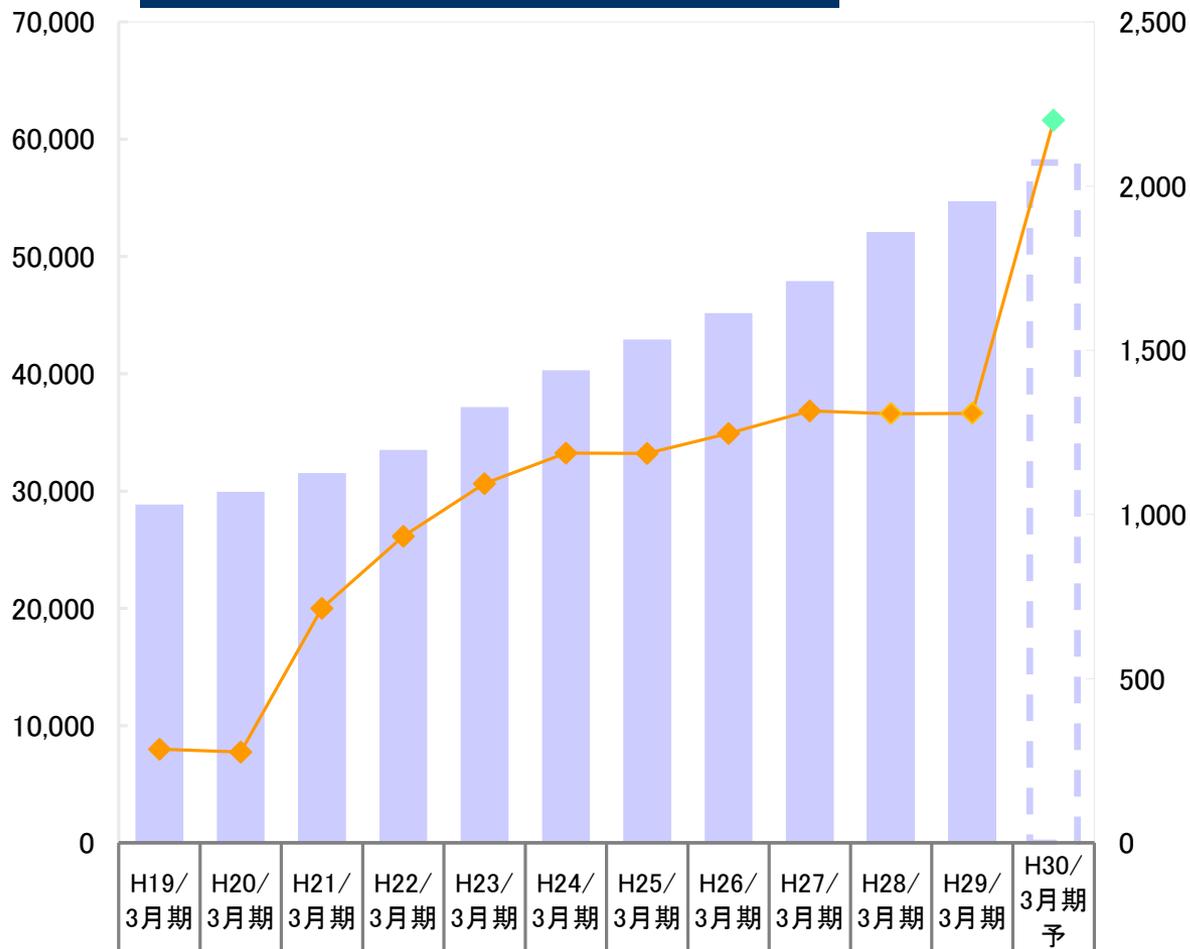
■店舗数と売上高の推移



概況

- ・業務スーパーの売上高は前年同期比6.8%増、営業利益は同率、テラバヤシの売上高は同9.7%増、営業利益5.1%減と順調に推移
- ・業務スーパーの出店と同時に、精肉店のテラバヤシを出店していくことで事業拡大を進める
- ・店舗の老朽化が目立ち始め、前期は看板等塗りなおしを初め、リニューアル・メンテナンス実施店舗約50店舗
- ・こだわり食品事業は新規顧客の開拓、取扱商品の拡充が順調に進み、収益が拡大

(単位：百万円) G-7スーパーマーケットの売上高と営業利益の推移

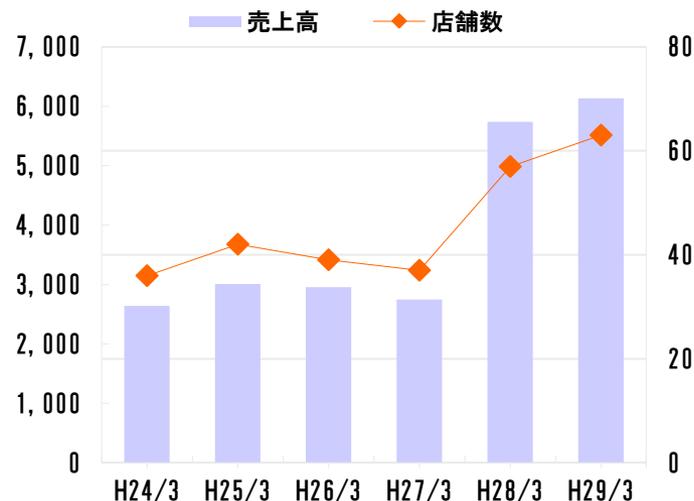


	H19/ 3月期	H20/ 3月期	H21/ 3月期	H22/ 3月期	H23/ 3月期	H24/ 3月期	H25/ 3月期	H26/ 3月期	H27/ 3月期	H28/ 3月期	H29/ 3月期	H30/ 3月期 予
■ G-7スーパーマーケット売上	28,849	29,927	31,529	33,500	37,168	40,306	42,928	45,170	47,885	52,069	54,698	58,000
◆ G-7スーパーマーケット営業利益	285	277	714	934	1,094	1,187	1,186	1,247	1,315	1,307	1,308	2,200

(単位：百万円、店舗数)

	通期実績	前年同期	増減率
売上高	6,135	5,739	6.9%
営業利益	124	-39	-
店舗数	63	57	+6

■店舗数と売上高の推移



概況

- ・ チーズタルト「BAKE(ベイク)」が好調、前期2店舗出店、10店舗程度まで展開していく予定。
- ・ めぐみの郷は販売方法を委託販売から買取販売に変更し、売上高は伸長したが利益面では赤字。
- ・ コインランドリー事業に参入、昨年8月にオートバックス亀岡店敷地内に第1号店「マンマチャオ亀岡店」をオープンし、本年3月に第2号店をG-7モールひよどり台にオープン。新たな客層を取り入れ、既存店舗の活性化が期待できる。

2016年

- 【10月13日】業務スーパー上池袋店（東京都）
- 【10月22日】めぐみの郷花田店（兵庫県）
- 【11月 1日】テラバヤシ川崎大師店（神奈川県）
- 【11月10日】業務スーパー行田店（埼玉県）
- 【11月10日】テラバヤシ行田店店（埼玉県）
- 【11月17日】業務スーパー豊田南店（愛知県）
- 【12月 1日】テラバヤシ堺東店（大阪府）

2017年

- 【3月 9日】業務スーパー平塚横内店（神奈川県）
- 【3月 9日】テラバヤシ平塚横内店（神奈川県）
- 【3月 1日】やまやたい焼き本舗布施畑インター店（兵庫県）
- 【3月30日】マンマチャオG-7モールひよどり台店（兵庫県）



業務スーパー平塚横内店



テラバヤシ行田店（業務スーパー内）



やまやたい焼き本舗布施畑インター店



マンマチャオG-7モールひよどり台店

国内店舗の出退店の実績と計画

	2015年3月期末	2016年3月期末	2017年3月期 期初計画	2017年3月期 出退店	2017年3月期末	2018年3月期計画
オートバックス	68	73	13	1	73	1
バイクワールド	11	12	2	1/-1	12	0
業務スーパー	113	119	10	8	127	15
めぐみの郷	17	21	14	2	23	5
テラバヤシ	-	89	9	6	95	17
鉄板ビュッフェ	4	4	0	-2	2	0
然の膳	1	1	0	-1	0	0
食べ放題レストランめぐ みのさと	-	-	-	2	2	0
BAKE	-	1	3	2	3	3
マンマチャオ	-	-	-	2	1	5
メガリサイクル王国	1	1	0	0	1	0
リユース王国	1	1	0	0	1	2
良品買館	4	2	1	0	2	0
カーブス	-	17	1	0	17	0
ステップゴルフ	-	2	0	0	2	0
七つの壺	2	2	0	0	2	1
ダイソー	2	2	0	0	2	0
Green's K	3	3	0	0	3	0
たい焼き専門店やま や本舗	-	-	-	1	1	2
合計	227	350	53	21	370	51

■ 平成30年3月期通期業績予想

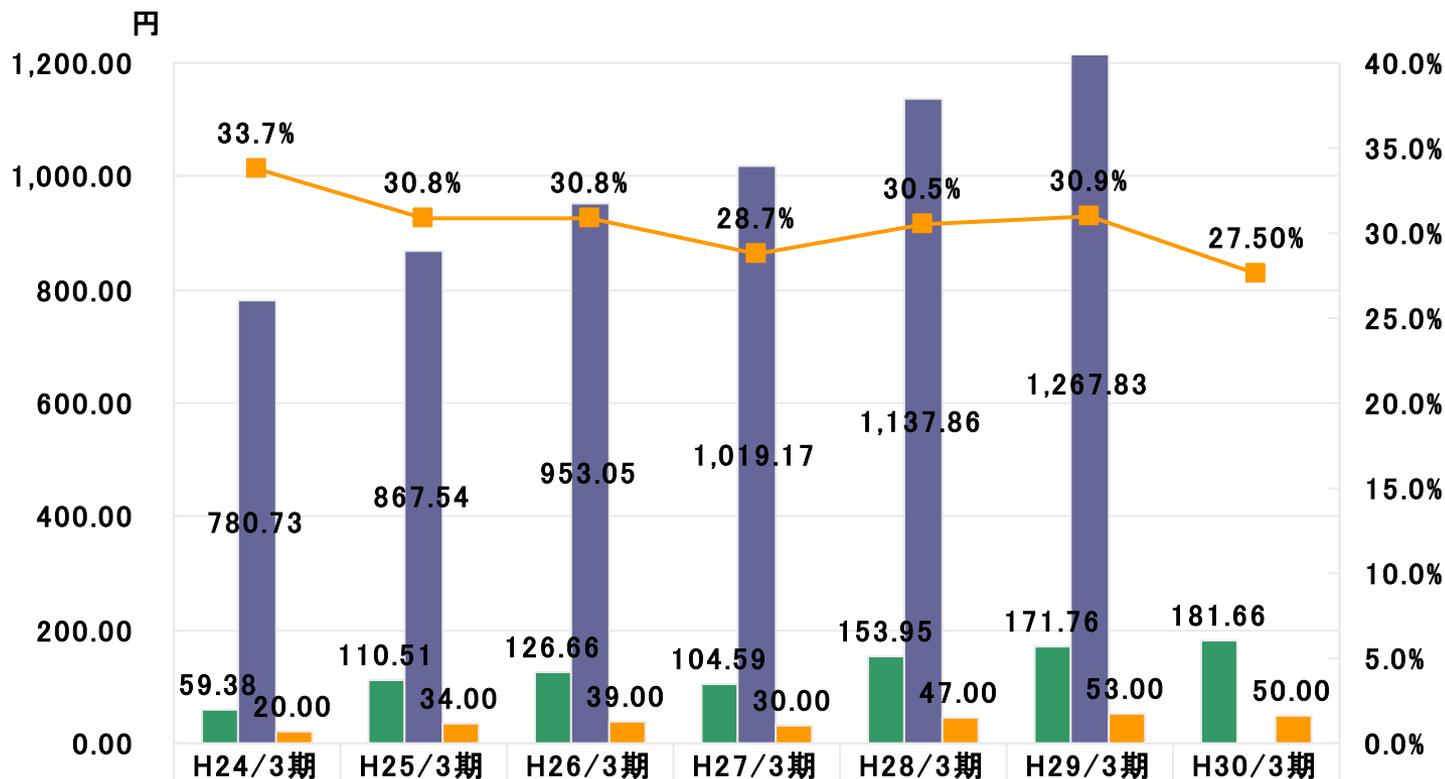
「売上確保、粗利率UP、在庫コントロール、経費コントロール」の方針を継続

(単位：百万円)

	H28年3月期	H29年3月期	H30年3月期予想	H29年3月期比 増減
売上高	103,895	110,377	117,700	6.6%
営業利益	3,028	3,897	4,100	5.2%
経常利益	3,220	4,062	4,300	5.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,867	2,080	2,200	5.8%
EPS (円)	153.95	171.76	181.66	+9.90
配当 (円)	47.00	53.00	50.00	▲3.00
プラス要因		マイナス要因		
1. オートバックス既存店での車関連用品の販売増 カーズ、サービス部門の取り組み強化 2. G-7モールでのイベント開催効果 3. バイク王&カンパニーとの業務提携シナジー 4. 業務スーパー新規出店（10店舗程度）		1. 若年層の車離れ 2. 国内バイク市場の低迷 3. 居抜き物件争奪激化による出店速度の減速		

配当について

H29年3月期は、中間配当を20.00円、期末配当を33.00円（普通配当20円、特別配当13円）、合計53.00円となりました。
H30年3月期は、中間配当予想を25.00、期末配当予想を25.00円で、合計50.00円を見込んでおります。



■ 1株当り当期純利益(円)	59.38	110.51	126.66	104.59	153.95	171.76	181.66
■ 1株当り純資産(円)	780.73	867.54	953.05	1,019.17	1,137.86	1,267.83	
■ 1株当り配当金(円)	20.00	34.00	39.00	30.00	47.00	53.00	50.00
■ 配当性向(%)	33.7%	30.8%	30.8%	28.7%	30.5%	30.9%	27.50%

注) H24/3月期は特別配当6.0円、H25/3月期は特別配当18.0円、H26/3月期は特別配当15.0円、H28/3月期は記念配当13.0円を含む

■ 中期経営計画について



中期目標を達成していくために7つの具体的な事業戦略・事業展開を計画・実行

1. 組織力と人間力の強化

グループ内の意思統一を図るため、企業間の人・物・金のコラボを強化し、成長させます。命令系統の統一を図り、一人一人の評価基準を明確にして、人間力を高めます

2. 新規事業、新業態開発の成長戦略室の充実

国内外で新規・新業態を掘り起こし、グループの成長を目指します

3. NCC（ネクスト・キャビネット・クラブ/次期役員・経営者クラブ）を開始

世代交代を見据えて設立した役員・経営者養成クラブにて、創業者の創業精神や経営ノウハウの知識を身につけてもらい、グループの将来を担える人材を育成します。

4. M&Aの推進

国内・海外での取り組みを強化し、キャッシュフロー内で国内外の投資をします

5. G-7アグリジャパンは農業ビジネスへの挑戦

第3の柱になるべく、めぐみの郷パートナーショップの募集し、全国展開します

6. アジア・アセアンにおける海外事業の強化

G7インターナショナルは、「ジャパンプレッジ」の名称で海外でのモール展開に取り組みます。

7. G-7・オート・サービスは車買取販売と新業態で売上高の50%に挑戦

車買取販売のカーズ事業に注力し、車検ビジネスもさらに加速させます。また、車関連事業に留まらず、新業態への挑戦に挑みます

■ 海外展開戦略について

平成29年3月期実績

単位：千円

- マレーシアでは広告宣伝（主にFacebook）を拡大
- 多くの商品をインポート品に（日本製）入れ替え、充実させたことが好調の要因。

●オートボックス事業		売上(前年比)
クランセントラル店(2012年オープン)		76,759(117.9%)
テブラウシティ店(2013年オープン)		80,364(137.3%)
●バイクワールド事業		売上(前年比)
クランセントラル店(2014年オープン)		40,961(389.3%)
テブラウシティ店(2013年オープン)		82,202(133.4%)
バンコク・ナワミン店(2016年オープン)		7,157(ー)



オートボックス テブラウシティ店



オートボックス店内



バイクワールド バンコク・ナワミン店

● 東南アジアでのレストラン事業

- ・2014年2月 「ら〜めん神戸エンパイアダマンサラ店」オープン(マレーシア)
- ・2015年6月 「ら〜めん神戸イオンモールBSDシティ店」オープン(インドネシア)
- ・2015年12月 「串かつだるま中山長安店」オープン(台湾)



串かつだるま 中山長安店

● ベトナムでの菊生産

● ミャンマーでの野菜生産

- ・2013年11 月よりイチゴを苗から生産開始
- ・2015年2月からミャンマー国内のシティマート、他スーパーで販売。
- ・2015年よりレタス栽培・販売を開始。



● 食品輸出事業～日本の美味しく安全な食材を東南アジア市場へ



G7ジャパン
フードサービス

輸出

G7インターナショナル
(シンガポール)

ASEAN 諸国へ

七福集团有限公司
(香港)

台湾・中国へ

(株)G7 ジャパンフードサービス

1. G-7グループの加工食品卸、輸出
2. 畜産物：牛肉(冷蔵・冷凍)豚肉(冷凍)
3. 全国のめずらしい美味しい食品の卸、輸出

■ スポンサーード活動



J1リーグ ヴィッセル神戸



■ ご参考

昭和50年10月 現代表取締役会長、木下守が加古川市にカー用品専門店オートセブン加古川店を開店

51年 7月 オートボックス大久保店を開店、以降、フランチャイジーとして積極的に出店

平成 8年 8月 大阪証券取引所市場第二部に株式を上場

13年 5月 東京証券取引所市場第二部に株式を上場

14年 4月 子会社株式会社サンセブンを設立、業務用食材小売販売を行う「業務スーパー」をフランチャイジーとして積極的に展開

17年 9月 東京証券取引所・大阪証券取引所市場第一部に指定

18年 4月 G-7グループ各事業会社を支配・管理する持株会社の「株式会社G-7ホールディングス」に組織・商号変更

10月 株式会社オートセブンがM&Aによりオートボックス2店舗を運営する福神産業を買収

11月 M&Aにより自動車板金塗装業等を営む㈱タカツキを買収

20年 6月 M&Aにより食品販売・FC事業を展開する㈱シーアンドシーを買収

21年12月 M&Aにより農産物直売所「めぐみの郷」を店舗展開する㈱めぐみのさとを買収。アグリ事業に参入

23年 3月 シンガポールに東南アジアの子会社を統括するG7インターナショナルを設立。海外事業展開開始

24年 4月 マレーシアにオートボックス1号店を開店

10月 M&Aにより高級冷凍食品の製造・卸を行う㈱コールドファミリーを買収

12月 グループ会社の社名変更を実施

26年 1月 G-7食品システムが上野食品を吸収合併

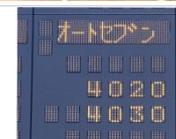
2月 マレーシアに海外初の「ら〜めん神戸（かんべ）」1号店をオープン

27年 4月 株式会社G7ジャパンフードサービスがグループ会社であるG-7食品システムを吸収合併

6月 株式会社テラバヤシの株式取得し子会社化

10月 第1号店のオープンより、創業40周年を迎える

28年 6月 関東地区、中部地区の営業強化のため、横浜営業所および名古屋営業所を開設



7 (セブン)

社名の「7 (セブン)」は、創業地への敬意や幸運の象徴です。創業者 木下 守が、1975年に兵庫県加古川市の「セブンボール」という名のボーリング場の駐車場で、カー用品の販売を開始。土地をお借りしたボーリング場の「セブンボール」と「ラッキーセブン」にあやかりました。わたしたちの「原点」を標(しる)す数字です。

G (ジー)

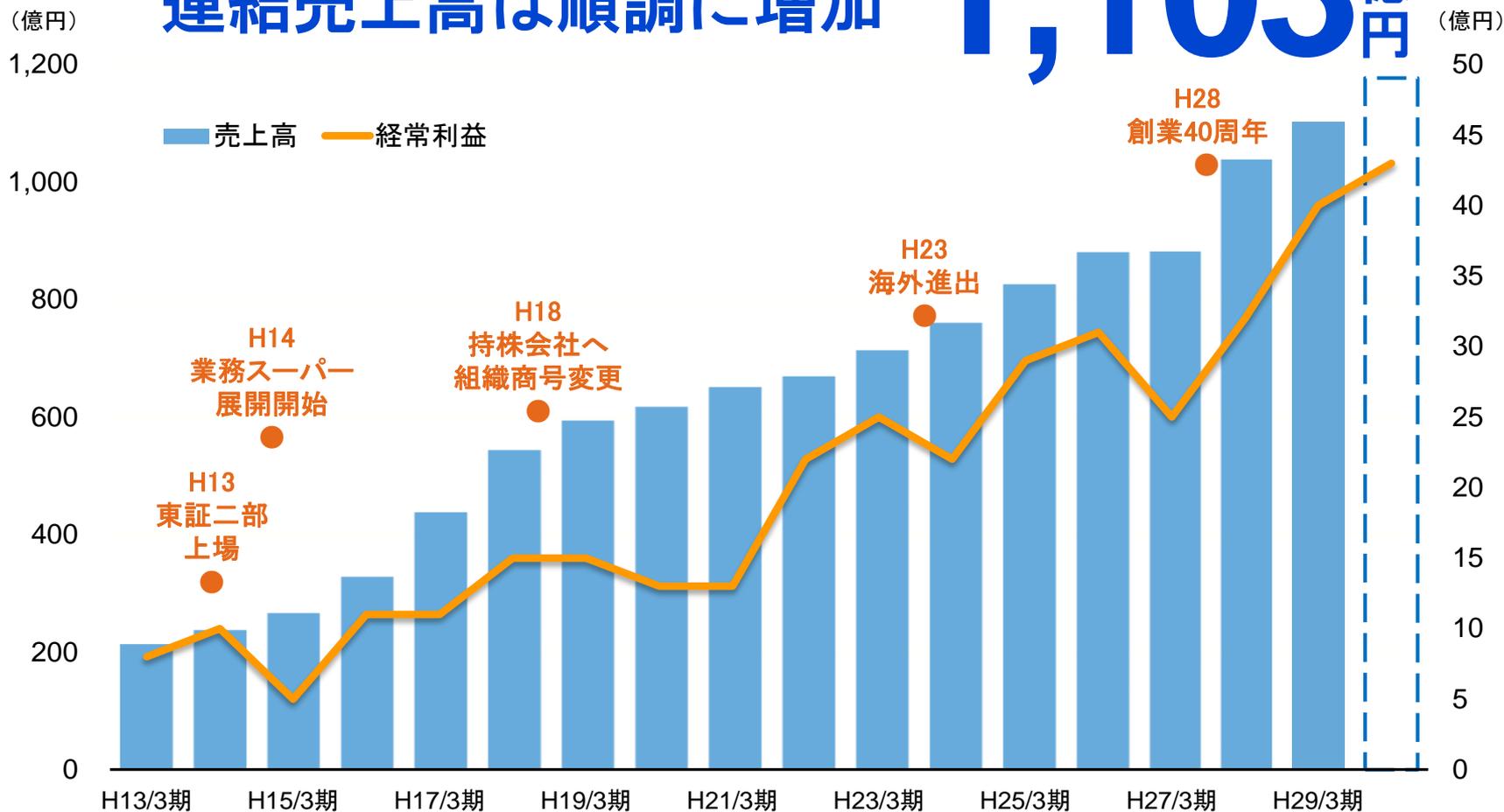
「G」という総称は、わたしたちが目標とする「企業集団」をあらわす姿。国内外へ「グローバル」に成長する、「ガッツ」あふれる、活力に満ちる「グループ」を意味します。



創業者 名誉会長
木下 守

ロゴマークで表現したのは「芽生え」と「息吹」です。「G」と「7」を組み合わせたデザインは、植物から種子が芽を出した姿。「青」は、日本を囲む海の色。海を飛び越え、グローバルに活躍できる企業を「赤」は、情熱の色。ガッツに満ちる、企業集団を意味しています。

連結売上高は順調に増加 1,103億円





(平成28年6月28日掲載 日経MJ小売業売上ランキングより)

小売全体の順位	社名	売上高(百万円)	経常利益(百万円)
111位	G-7ホールディングス(連結)	103,895	3,220
■カー用品			
67位	オートバックスセブン(連結)	208,142	7,780
94位	イエローハット(連結)	125,961	8,406
266位	G-7・オート・サービス	30,978	1,264
335位	アイエー	21,155	345
483位	バッファロー	8,601	144
■食品スーパー			
61位	神戸物産(連結)	228,590	8,477
194位	G-7スーパーマーケット	52,069	1,843
207位	オーシャンシステム(連結)	48,475	1,047

平成29年3月31日現在



ストアネットワーク

391
店舗 (計)

北海道地方



東北地方



中部地方



関東地方



中国地方



近畿地方



九州地方



海外



北海道地方

「業務スーパー」	6店舗
「テラバヤシ」	7店舗

東北地方

「テラバヤシ」	1店舗
---------	-----

関東地方

「オートバックス」	12店舗
「オートバックスエクスプレス」	2店舗
「BPセンター」	1店舗
「クリスタルセブン」	2店舗
「タイヤ専門館」	1店舗
「業務スーパー」	53店舗
「テラバヤシ」	42店舗
「バイクワールド」	3店舗
「めぐみの郷」	1店舗
「良品買館」	1店舗
「Green'sK」	1店舗
「Green'sK 鉄板ビュッフェ」	1店舗
「カーブス」	17店舗
「ステップゴルフ」	2店舗

中部地方

「オートバックス」	7店舗
「BPセンター」	1店舗
「業務スーパー」	34店舗
「テラバヤシ」	18店舗
「Green'sK」	1店舗
「バイクワールド」	2店舗
「ダイソー」	1店舗

近畿地方

「オートバックス」	36店舗
「スーパーオートバックス」	2店舗
「オートバックスエクスプレス」	4店舗
「オートバックスセコハン市場」	1店舗
「クリスタルセブン」	4店舗
「BPセンター」	4店舗
「大阪スズキカーズ」	1店舗
「土山サーキット」	1店舗
「バイクワールド」	5店舗
「業務スーパー」	31店舗
「テラバヤシ」	16店舗
「Green'sK」	1店舗
「Green'sK 鉄板ビュッフェ」	2店舗
「めぐみの郷」	22店舗
「神戸粉もん七つの壺」	2店舗
「食べ放題レストランめぐみの郷」	2店舗
「BAKE」	3店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	2店舗
「たい焼き専門店やまや本舗」	1店舗

中国地方

「オートバックス」	7店舗
「オートバックスエクスプレス」	1店舗
「オートバックスセコハン市場」	1店舗
「クリスタルセブン」	1店舗
「メガリサイクル王国」	1店舗
「良品買館」	1店舗
「ダイソー」	1店舗

中国地方

「バイクワールド」	1店舗
「テラバヤシ」	5店舗

九州地方

「業務スーパー」	3店舗
「バイクワールド」	1店舗

マレーシア

「オートバックス」	2店舗
「バイクワールド」	2店舗
「らーめん神戸」	1店舗

インドネシア

「らーめん神戸」	1店舗
----------	-----

台湾

「串かつだるま」	1店舗
----------	-----

シンガポール

「業務スーパー」	1店舗
----------	-----

タイ

「バイクワールド」	1店舗
-----------	-----

ベトナム

ダラット農場

ミャンマー

ピンウーリン農場

平成29年3月31日現在



お問い合わせ

株式会社 G-7 ホールディングス
IR担当 井手 かおる

TEL : 078-797-7701

E-mail kaoru.ide@g-7holdings.co.jp

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。